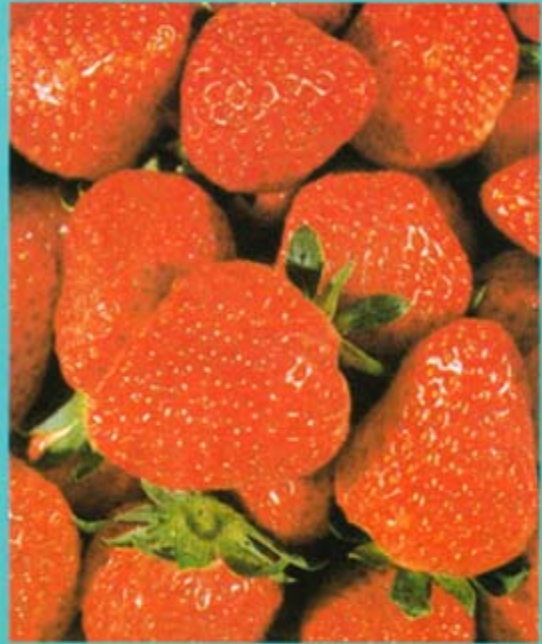


低コスト版！ 畑のおかず

ようこん

養根

地力増進資材



(製造) 南国興産株式会社

(販売) 日本マックランド株式会社

ようこん+化学肥料

(ペレット) 20kg/1000kg

ようこん(養根)とは

ようこんは、土壌生物の活動に必要な蛋白質である動物の内蔵、血液、肉汁を主体に、カルシウム、ミネラルなどの微量元素を豊富に配合したものを、特殊な醗酵技術のもとで製造した、他に類を見ない、画期的な地力増進資材です。

又、ようこんは、有機質原料を長期間発酵・熟成させた肥料ですから、根を傷める心配もなく、どのような作物にでも、安心してお使いになれます。

ようこんの効果

1. 土壌の団粒化促進。
2. 根圏微生物が豊富になり、各養分の吸肥バランスがよくなります。
3. 多種多様な微生物相が形成されますので、土壌病害を軽減抑制する効果があります。



ようこんは、次のような作物に多く使用され、その肥効が人気を呼んでいます。

園芸

※樹勢が長く維持出来る

- ピーマン ●イチゴ
- トマト ●ネギ
- キュウリ ●キャベツ
- スイカ ●その他
- メロン



根葉

※肌がきれいで色つやが良い
※より太くそしてより大きく

- ダイコン ●タマネギ
- ニンジン ●レタス
- ゴボウ馬 ●ホウレンソウ
- 鈴薯 ●その他
- 甘藷



果樹

※樹勢の回復及び維持が出来る

- ミカン ●クリ
- ナシ ●リンゴ
- ブドウ ●イチジク
- カキ ●その他
- モモ



茶園

※根圏の環境をととのえ根の量が多くなる。
※新芽の芽立ちが多い ※葉肉が多くなる。



花卉

※本来の色を出し日もちが長い

- キク
- バラ
- ユリ
- カーネーション



(分析例)

成分名	窒素	リン酸	加里	石灰	苦土	鉄
分析値(%)	3.0	4.0	3.0	6.0	0.5	0.42

堆肥や他の土壌改良材は不要です。特別不足している成分がある時のみ併用して下さい。

(標準施用量)

- ハウス 300kg(15袋)
- 露地 200kg(10袋)

長期収穫するイチゴ、胡瓜、茄子、ピーマン、ニラ、アスパラガス立茎、葉菜類連作などは500～600kg。連用により地力が向上し、作物の生育が旺盛になります。様子を見て施用量を減らしても構いません。

(使い方)

- ① 播種、定植1週間以上前に全面散布し、直ちに鋤込んで下さい。
- ② 散布直後に播種や定植をしないで下さい。
- ③ 追肥としても適宜使用できます。
- ④ 水田では稲藁の発酵、分解促進材として使えます(反当 40kg 程度)

「商品価値の高い農産物を低コストで作りたい」大規模生産者にコンテナ販売をお奨めします!

(発送単位) 250～300袋/20kg